

祝

敦賀市 水戸市

姉妹都市交流50周年

また敦賀に遊びに来たいな!



①地引網体験後の記念撮影②水戸市長のメッセージを涿上市長に伝達する福原さん③歓迎の言葉を述べる中村さん④⑤訪敦のあいさつを述べた小林さんと鈴木さん⑥お祝いの言葉を述べる彦根市長。隣にはひこにゃんの姿も⑦松原神社を参拝する研修生ら⑧仲良く交流する子どもたち⑨市公認キャラクターツヌガ君と!⑩2日目のお昼は敦賀名物ソースカツ丼に舌鼓⑪式典には水戸市長、水戸市議長も駆けつけました⑫松原での地引網体験

また、敦賀市の仲立ちにより水戸市と親善都市提携した彦根市から大久保市長がお祝いにかけつけ、「ひこにゃん」のサプライズ登場で子どもたちを喜ばせました。その後、水戸烈士のお墓参りや松原神社に参拝しました。

3月25日、水戸市から親善友好少年使節団の小学5年生17人と高校生のサプリーダー3人、引率者4人の24人が敦賀に到着。松原公民館で敦賀の研修生ら24人も加わり、市長歓迎が行われました。敦賀市の研修生を代表して中村志野さんが「ともにたくさんのことを学び、いろんな体験を通して交流を深めましょう」と歓迎の言葉を送ると、水戸市の研修生を代表して小林千紗さんと鈴木楽さんが「たくさんの思い出をつくり友好をさらに深めます」とあいさつしました。

水戸市との姉妹都市締結50周年を記念して、3月25日に敦賀市で記念式典等が行われました。水戸市とは、幕末に敦賀の地で処刑された武田耕雲斎をはじめとする水戸烈士を遺徳顕彰してきた縁で、昭和40年4月30日に、姉妹都市の盟約を締結。以後、両市の親善友好を深めるため、毎年少年研修生が交流し、今年で50回目を迎えました。



【茨城県水戸市】
関東平野の北東端に位置する、人口約27万人の都市。水戸徳川家の城下町として繁栄し、日本三名園の一つである偕楽園や弘道館等の歴史的資源、千波湖などの豊かな自然と都市的魅力を兼ね備えた茨城県の県庁所在地です。



インタビュー



水戸市親善友好少年使節団
緑川仁さん(左) 岩本真之介さん(右)

敦賀市は、きれいな海をはじめとして自然が豊かなところだと思いました。地引網では、フグや鯛が取れて嬉しかったです。(緑川さん)

氣比神宮の鳥居が大きくてびっくりしました。また、敦賀に遊びに来たいと思いました。(岩本さん)